

開発協力大綱の改定に関する有識者懇談会

1. 基本方針

- 開発協力大綱改定の背景を踏まえて、新大綱策定に向けた提言（含：新たに盛り込むべき視点・要素、修正・強化すべき点）をまとめ、外務大臣に提出する。
- 9月以降、計4回開催し、以下の項目別に議論を行う。提言の提出は本年中を目標とする。

2. メンバー

（座長）

中西寛 京都大学大学院法学研究科教授

（学識者）

神保謙 慶應義塾大学総合政策学部教授

峯陽一 同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授

（経済界）

安永竜夫 （一社）日本経済団体連合会開発協力推進委員会委員長
三井物産（株）代表取締役会長

吉高まり 三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）フェロー

原ゆかり （株）SKYAH（スカイヤー）CEO
ガーナ NGO 法人 MY DREAM.org 共同代表

（NGO）

稲場雅紀 NGO・外務省定期協議会 開発協力大綱改定 NGO 代表委員

（国際機関関係者）

弓削昭子 法政大学法学部国際政治学科教授

元国連開発計画（UNDP）駐日代表・総裁特別顧問

3. 取り上げる議題・論点（予定）

第1回（9月16日（金））：総論

- 開発協力の目的及び役割
- 時代に即した開発協力の方向性
- 大綱の構成

第2回（9月30日（金））：各論

- 開発協力の戦略性強化
- 官民連携強化・迅速化
- 支援の柔軟化・効率化
- 顔の見える支援ほか

第3回（10月21日（金））：実施

- ODAの実施上の原則（非軍事原則、人権・環境配慮等）
- 開発協力の実施体制（資金的・人的資源、開発協力の成果・効果、報告等）

第4回（11月18日（金））：提言とりまとめ

（了）